

# 取付説明書 (施工者様用)

このたびは、「腰壁用可動式ポール」をご採用いただき、ありがとうございます。施工前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。本取付説明書・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての商品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けないでください。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付けてください。
- 高所での取付作業は、部品や工具の落下に十分注意して行ってください。

目安重量：30kg (1セットあたり)

## 注意

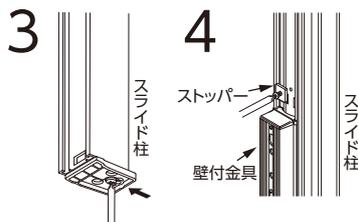
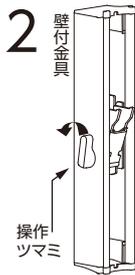
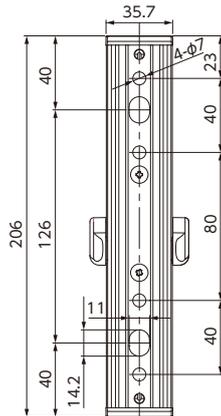
この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

- 物干金物の取付場所や位置は、お客様と打合わせのうえ決定してください。
- 躯体側の内部構造及び外壁状態を十分に把握し、強度が保持できるファスナーにて取付けてください。
- 取付けファスナー部より浸水が想定されますので、外壁材等に穴を開けたら、下穴及びその周辺に防水シール剤等を充填して浸水しないようにしてください。
- 砂(土)ホコリ・コンクリート粉等が物干し金物に付着すると、上下操作の動きや音に影響を及ぼします。
- 電動ドリルを使用する場合は、必ず締付トルク調整を行ってください。インパクトドライバーの使用は厳禁です。

## 取付方法

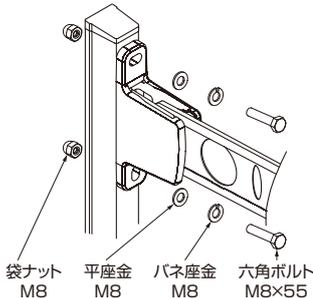
- 壁付金具の取付け位置に下孔をあけ、躯体に合ったファスナーにて上下方向を注意して取付けてください。  
※ファスナー(ネジ・ボルト・アンカー)はオプションとしてご用意しています。
- 操作ツマミを奥へ押し込み、スライド柱を壁付金具に上から差し込んでください。  
※このとき、スライド柱キャップがスライド柱に入るように手前にずらしておくこと。
- スライド柱キャップを矢印の方向にずらし、ネジで増し締めしてください。
- 足かかり寸法(650mm以上)が確保できない場合は、スライド柱背面のストッパーでスライド柱の高さを調整してください。
- ガタツキがないか、アームがスムーズに動くか、確認してください。

### 1 壁付金具取付寸法

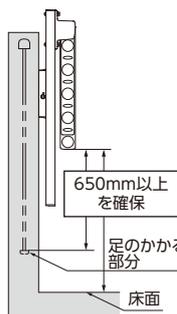


## ■ アーム取付金具の取付方法

アーム取付金具を図のように付属の六角ボルトで腰壁用可動式ポールに取付けてください。



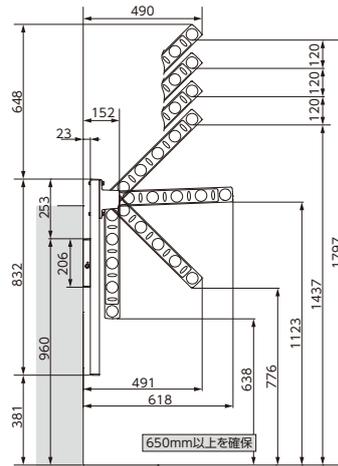
## ■ 公営住宅建設基準



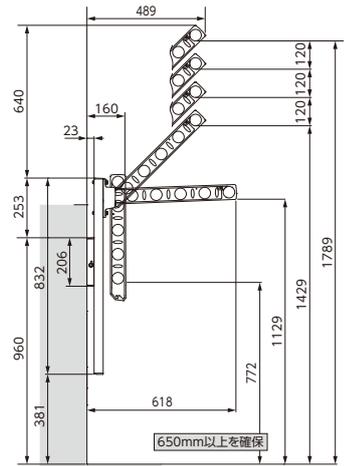
左図のように、足のかかる部分及び床面から650mm以上確保してください。確保できない場合は、ストッパーを組み換えて、650mm以上を確保してください。

## 参考取付寸法図

### SFK-P+KAN55



### SFK-P+KBN55



※上記以外の組合せの図面は弊社ホームページよりダウンロードしてください。

## ■ 梱包内容

名称	略図	員数	仕様・材質
本体		2	アルミ押出し材 アルミダイカスト 他
六角ボルト、平座金、バネ座金、袋ナット		各4個	ステンレス
取扱・取付説明書		1	

## ■ 施工カバーについて

お客様がご利用されるまで物干金物を美しく保って頂くため、本体を梱包している袋を施工カバーとして被せて結束してください。  
※テープ、紐等で必ず結束してください。

## ■ 取付部品

RCの場合		品番:DRY-06-05
カットアンカー M8用(4ケ)	平座金 M8用(4ケ)	
六角ボルト M8x25(4本)		
木造の場合		
品番:DRY-06-14	品番:DRY-06-02	
六角コーチスクリュー φ8x90(4本)	六角コーチスクリュー φ6x75(4本)	
平座金 φ8用(4ケ)	平座金 φ6用(4ケ)	
□50支柱の場合(貫通固定)		品番:DRY-06-06
六角ボルト M8x80(4本)	六角ナット M8用(4ケ)	
平座金 M8用(8ケ)	バネ座金 M8用(4ケ)	
□70支柱の場合(貫通固定)		品番:DRY-06-07
六角ボルト M8x100(4本)	六角ナット M8用(4ケ)	
平座金 M8用(8ケ)	バネ座金 M8用(4ケ)	

## 取扱説明書 (お客様用)

このたびは、「腰壁用可動式ポール」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

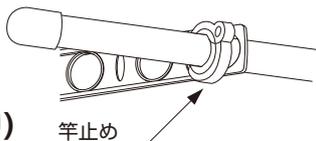


### 警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての商品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干金物や物干竿にぶら下がると破損する事があります。特にお子様が遊ばないようにご注意ください。
- 物干竿の落下防止のため、竿の両端には市販の竿止め等必ずご使用ください。

目安重量：30kg  
(1セットあたり)



### 注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

- ロープ又は紐をかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 物干金物の高さを調整する時、操作方法をご理解のうえ、行ってください。無理な操作をすると、破損や故障の原因になります。操作は必ず、両手で行ってください。

## 操作方法

### ■ スライド柱操作

#### 下げる時

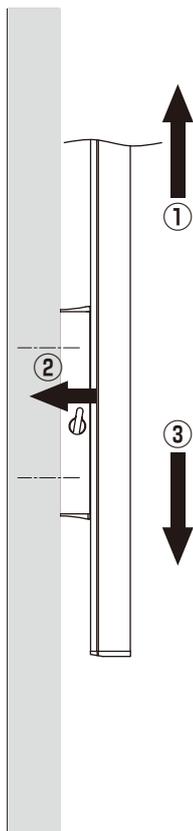
- ①スライド柱を少し持ち上げます。
- ②操作ツマミを奥へ押します。
- ③スライド柱をゆっくり下ろします。

#### 上げる時

- ①スライド柱を持ち上げます。

#### 《ご注意》

- ①スライド柱を持ち上げずに、無理に操作ツマミを操作しないでください。ストッパー機構が破損する事が想定されます。
- ②洗濯物を吊るした状態でスライド柱を上下に操作しないでください。破損や故障の原因になります。



### ■ アーム操作

アーム操作については各壁用物干金物の取扱説明書にて操作方法をご確認ください。

## お手入れ方法

### ■ 日常にお手入れしてください。

- 軽い汚れの場合  
水で濡らした雑巾か、柔らかいスポンジ等で商品全体を拭いてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。
- ひどい汚れの場合  
中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

### ■ お手入れのご注意

- アルミの表面は傷つきやすいので、お手入れには雑巾やスポンジ等やわらかなものをお使いください。金属製のブラシやヘラ又は、スチールワールタワシ、目の粗い紙、紙やすり等のご使用は避けてください。
- 洗剤は中性洗剤を薄めてお使いください。酸、アルカリ性、塩素系薬品は腐食や塗装の剥がれを引き起こしますので、絶対に使用しないでください。

又、中性洗剤をお使いになられた際、十分に水洗いをしてください。洗剤が残ったまま放置しますと腐食の原因になります。

### ■ 地域別によるお手入れ回数目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	3回/年
海岸近く・工業地帯	3回/年
市街地	2回/年
田園地帯	1回/年

《注意》台風通過後は、必ず水洗いしてください。  
(塩分を含んだ雨・風にさらされている可能性があります)



タカラ産業株式会社

〒577-0013  
大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号 長田エミネスビル2F  
TEL(06)7711-3080  
<https://www.takaranet.co.jp>